

(抜粋)昇降級規定

○競技会基本ルール

競技者本人が体調不良により棄権を申し出た場合、そのラウンドは残ったものとする。

棄権した選手が次のラウンドに残っていた場合は、通過したものと認める。

ただし、決勝において順位は付かないが、昇降級会議において、決勝棄権というかたちで決勝扱いとする。

第11条 選手のランキングは、1競技年度内の成績により、昇級又は降級を決定し、別表の規定により判定の困難な状態が生じた時には理事会の審議により決定する。

第12条 プロフェッショナル昇級規定を以下のように改定する。

注) ・部門を明記していない場合、スタンダード・ラテン共通とする。

・順位及び回数は以上とする。

級	摘要事項	昇級時期
A 級 ↑ B 級	(1) B級競技会で前期・後期それぞれ1～3位に1回ずつ入賞したとき。 (2) B級競技会で決勝(1～6位)に2回入賞し、上位級競技会で決勝(1～6位)に1回入賞したとき、もしくは準決勝に2回入賞したとき。 (3) B級競技会で決勝(1～6位)に1回入賞し、上位級競技会で決勝(1～6位)に1回と準決勝に1回入賞したとき、もしくは上位級競技会で準決勝に3回入賞したとき。	年度末
B 級 ↑ C 級	(1) C級競技会で1～3位に1回入賞したとき。 (2) C級競技会で決勝(1～6位)に1回入賞し、C級競技会で準決勝に1回入賞したとき、もしくは上位級競技会で準決勝に1回入賞したとき。 (3) 上位級競技会で決勝(1～6位)に1回入賞したとき。	年度末
C 級 ↑ D 級	(1) D級競技会で1位に1回入賞したとき。 (2) D級競技会で決勝(1～6位)に2回入賞したとき。 (3) D級競技会で準決勝に2回入賞し、決勝(1～6位)に1回入賞したとき。 (4) D級競技会で準決勝に4回入賞したとき。 (5) D級競技会で準決勝に1回入賞し、上位級競技会で準決勝に1回入賞したとき。 (6) 上位級競技会で決勝(1～6位)に1回入賞したとき。	即日 年度末

第13条 アマチュア昇級規定

注) ・部門を明記していない場合、スタンダード・ラテン共通とする。

・順位及び回数は以上とする。

級	摘要事項	昇級時期
A級 ↑ B級	(1) B級競技会で前期・後期それぞれ決勝(1~6位)に1回ずつ入賞したとき。 (2) B級競技会で前期・後期いずれかで決勝(1~6位)に入賞し、選手権で決勝に入賞したとき、もしくは準決勝に2回入賞したとき。	年度末
B級 ↑ C級	(1) C級競技会で決勝(1~6位)に入賞したとき。 (2) C級競技会で準決勝に2回入賞したとき。 (3) 上位級競技会で準決勝に1回入賞したとき。	年度末
C級 ↑ D級	(1) スタンダード、D級競技会で決勝(1~6位)に1回入賞したとき。 (2) スタンダード、上位級競技会で決勝(1~6位)に1回入賞したとき。 (3) スタンダード、D級競技会で出場組数が251組を越える場合、準決勝に1回入賞したとき。 (4) ラテン、D級競技会はノービスの昇降規定に準じる。 (5) ラテン、上位級競技会で決勝(1~6位)に1回入賞したとき。	即日
	(6) D級競技会で準決勝に2回入賞したとき。 (7) ラテン、上位級競技会で準決勝に1回入賞したとき。	年度末
D級 ↑ E級	(1) ノービス昇級規定に準じる。	即日
E級 ↑ F級	(1) ノービス昇級規定に準じる。	即日
特別 昇 級	(1) C級以下の選手が自己級競技会において昇級資格を取得した上で、上位級競技会に出場し優秀な成績をおさめたときは理事会の審議により二階級以上昇級させる場合がある。	年度末

第14条 ノービス、及びアマE、F昇級規定

出場組数	成績	昇級組数
3組 ～ 10組	1位 ～ 2位	2組
11組 ～ 20組	1位 ～ 3位	3組
21組 ～ 30組	1位 ～ 4位	4組
31組 ～ 40組	1位 ～ 5位	5組
41組 ～ 50組	1位 ～ 6位	6組
51組 ～ 60組	1位 ～ 7位	7組
61組 ～ 70組	1位 ～ 8位	8組
71組 ～ 80組	1位 ～ 9位	9組
81組 ～ 90組	1位 ～ 10位	10組
91組 ～ 100組	1位 ～ 11位	11組
101組 ～ 240組	1位 ～ 準決勝	準決勝組
241組 ～	1位 ～ 準々決勝	準々決勝組

1 ノービス、及びアマE、F昇級は、出場組数が申込み時点で3組以上で成立する。

第15条 シニア競技会、グランドシニア競技会のポイント昇級規定

D級以上の昇級に必要な得点は下記の通りとする。ノービス級はアマ規定に準じる。
各級共1競技年度自己クラスに1回以上出場し、昇級に必要な得点を獲得した選手が昇級する。

D級	→	C級	8ポイント
C級	→	B級	11ポイント
B級	→	A級	15ポイント

※ 出場組数に対する入賞選手の獲得点数。

出場組数	1位	2位	3位	4位	5位	6位	準決勝
1-10	6	5	4	3	2	2	
11-20	7	6	5	4	3	2	
21-30	9	7	6	5	4	3	
31-40	11	9	7	6	5	4	1
41-60	13	11	9	7	6	5	3
61-80以上	15	13	11	9	7	6	4

自己級及び上級競技会での得点を合計して昇級が決定される。

全日本選手権の得点数は80組以上の得点とする。

※シニア、グランドシニア、ノービス級選手がシニア、グランドシニアD級競技会に出場した場合の昇級。

3～60組出場：6位入賞、61組以上出場：準決勝入賞

上記の規定は競技参加組数であり、申し込み組数ではない。

※シニア・グランドシニアD級競技会で即日昇級したノービス選手→ポイント付与なし
但し、同日行なわれるノービス・D級（S・GS）共に出場しノービス競技会で昇級しD級競技会でポイント付与される成績を納めた場合は、ポイント付与となる。

第16条 降級規定

- 注) ・部門を明記していない場合、スタンダード・ラテン共通とする。
・順位及び回数は以上とする。

I = プロ降級規定

級	摘要事項	降級時期
A級 ↓ B級	(1) 別表参考 ※印 (原則として準決勝2回とする。) 東部日本ボールルームダンス連盟の選手権の準々決勝を設ける事によって準々決勝2回で準決勝と同等の扱いをする。	年度末
B級 ↓ C級	(1) B級競技会及び上位級競技会で1回も最終予選の成績がおさまられなかったとき。	年度末
C級 ↓ D級	(1) C級競技会で1回も最終予選の成績がおさまられなかったとき。 (2) C級競技会で一次予選を2回通過しなかったとき。 (3) 上位級競技会で一次予選を1回も通過しなかったとき。	年度末
D級 抹消	(1) D級競技会に3回出場しなかったとき。	年度末

注) 全日本選抜選手権は決勝、準決勝は単科競技なので総合成績でポイントを決める。
ムーアカップは単科で降級規定に係わっている^{みか}ので上位の成績をポイントとする。

A級 参考得点表

1	2
33点	32点

2の32点は最小維持ポイントです。

※別表降級規定

- (イ) 33、32得点者（引退者、降級者を除く）は3回（3競技年）を限度とし3回目競技年度末を持って引退、又はB級降級、どちらかを選択する。
 ※上記は昇降級会議において判定され理事会を経由し選手に通達される。
 注）3回（競技年）は連続とは限らない。
- (ロ) 32得点に満たない場合は1競技年度で降級する。
- (ハ) A級選手は東部日本選手権・東京ダンスグランプリ・全関東選手権に一度も出場していない場合は降級とする。（S A級は免除）

別表 A級 ポイント表

	全日本選抜	日本インター	J B D F カップ 全日本	東京 D G	全国国民	ジャパント	東部日本	全関東	ムーア	全神奈川
決勝	35 P	35 P	35 P	23 P	17 P	17 P	19 P	19 P	19 P	19 P
準決勝	20 P	20 P	20 P	20 P						
準々決勝	17 P	17 P	17 P	17 P	×	8 P	8 P	8 P	×	8 P

II = アマチュア降級規定

級	摘要事項	降級時期
A級 ↓ B級	(1) 選手権で準決勝に1回も入賞しなかったとき。	年度末
B級 ↓ C級	(1) B級競技会及び上位級競技会で1回も最終予選の成績がおさまられなかったとき。	年度末
C級 ↓ D級	(1) C級競技会及び上位級競技会で一次予選を1回も通過しなかったとき。 (2) C級競技会及び上位級競技会に4回出場しなかったとき。	年度末

D級 ↓ E級	(1) D級競技会で一次予選を2回通過しなかったとき。 (2) D級競技会に5回出場しなかったとき。	年度末
E級 ↓ F級	(1) E級競技会に1回とE級競技会及び上位級競技会の組み合わせで最低2回以上出場していなかったとき。	年度末
F級 ↓ 抹消	(1) F級競技会に1回とF級競技会及び上位級競技会の組み合わせで最低2回以上出場していなかったとき。	年度末

Ⅲ＝シニア、グランドシニア降級規定

級	摘要事項	降級時期
A級 ↓ B級	(1) 選手権で準決勝に1回も入賞しなかったとき。	年度末
B級 ↓ C級	(1) B級競技会及び上位級競技会で一次予選を2回通過しなかったとき。 (2) B級競技会及び上位級競技会で1回も最終予選の成績が収められなかったとき。	年度末
C級 ↓ D級	(1) C級競技会及び上位級競技会で一次予選を1回も通過しなかったとき。 (2) C級競技会及び上位級競技会に2回出場しなかったとき。	年度末
D級 ↓ 抹消	(1) D級競技会及び上位級競技会で一次予選を1回も通過しなかったとき。 (2) D級競技会に2回出場しなかったとき。	年度末